授業科目名	特例・教育課程編成論	単位数	1単位
担当教員名	田中 敏哲	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			

「学位授与の方針」との関係

該当なし

授業のテーマ及び到達目標

教育課程(全体計画)は幼稚園教育要領を基に、園長の責任において、幼児に育つことが期待される心情・意欲・態度を 育成し、幼稚園及び地域の実態を考慮しながら作成されるものである。

各園の教育目標に向かって、入園から修了までの長期的な視野の下に学園生活が充実した展開になるように意図して作成された全体計画である。

指導計画は教育課程を具体化したものであり、一般的には1年の生活を見通した年間の指導計画、数ヶ月先を見通した期の指導計画、次の月の生活を見通した月のものなどの長期指導計画と週単位で計画を立てる週案、1日ごとの日案などの短期指導計画がある。

反省・評価は、ねらいと内容が適切に達成されたかを、幼児の発達の理解と教師の指導の改善という両者から行うものであることを学ぶ。

授業の概要

- (1) 教育課程(全体計画)編成の基本
- (2) 長期指導計画の基礎理論と実際の理解
- (3) 短期指導計画の理論と実際の理解
- (4) 反省・評価と指導計画の改善
- (5) 環境を通して行う教育
- (6) 遊びと総合的な保育・指導

授業計画

第1回:幼稚園教育の基本

第2回:環境を通しての教育

第3回:遊びを通しての総合的指導

第4回:教育課程の編成

第5回:五領域の「ねらい及び内容」 第6回:五領域の「内容の取扱い」

第7回:長期指導計画の種類と作成の手順・ポイント 第8回:短期の指導計画の種類と作成の手順・ポイント

第9回:指導計画作成に当たっての留意事項 第10回:よりよい保育に向かう反省・評価 第11回:幼児期にふさわしい生活と指導

第12回:課程との連携

第13回:共に育ち合う保育と方法

第14回:認定こども園

第15回:まとめ 科目修得試験

スクーリングでの学修

テキスト

小笠原 圭・ト田真一郎編(2018)『保育の計画と方法 第五版』 同文書院 978-4-8103-1468-7

参考書‧参考資料等

文部科学省 幼稚園教育要領解説 厚生労働省 保育所保育指針解説

学生に対する評価

レポート評価 (50%) 、科目修得試験 (50%)